

With コロナの認知症ケア学

長引くコロナ禍においても、ケアの根本が「人と人とのふれあい」にあることは変わりありません。しかし、感染予防のために私たちは「非接触型のケア」という矛盾と常に向き合ってきました。そして感染状況に応じて、対面と遠隔でのコミュニケーションを柔軟に使い分けてきました。まだウィズコロナのケアは模索が続いています。コロナ禍での当事者や家族会の取り組みの工夫を報告し、私たち自身のストレスマネジメントも含めて「認知症ケアの現在地」の共有を目指します。

2022年3月6日(日) 13:00～15:30

オンライン 開催

参加費 3,000円 会員・専門員 2,000円 (事前振込)

定員70名(先着)

定員になり次第、締め切らせていただきます

※日本認知症ケア学会 認知症ケア専門士 単位

第1部 13:00～14:00

「コロナを通じて私たちのケアはどう変わったか」

◇各団体の取り組み報告◇

報告団体：なぎさ和楽苑・イトーファーマシー・彩星の会

第2部 14:10～15:30

「不安な時代のストレスマネジメント」

1. ふだんの私を取り戻す ～日常化した非日常のなかで～

厚東 知成

2. セルフケアの方法を知ろう ～自分を大切に、相手にやさしく～

小野寺 敦志



申込方法:右記のQRコードまたは Google フォームアドレスからお申込みください。

<https://forms.gle/9HWJvRAs1vyzX1xm7>

<お問い合わせ> 若年認知症サポートセンター 事務局

〒160-0022 東京都新宿区新宿 1-9-4 御苑グリーンハイツ 605

電話：03(5919)4186/FAX：03(6380)5100

メールアドレス：info@jn-support.com

